事業評価調書

◎基本情報

◎基本情報										
年度			令和3年	会計コード	10	一般		事業コード		38660
事業名		3	市有施設のRE100化導入調査費							
를파/표+D 17 등⊞			所属名 環)環境都市推 環境エネルギー							
評価担当課		計林	課長名	高松 緑	担当者名	西條晋太郎、稲辺剛	電話番	号 011-21	1-287	2
施策名 副		主	市民・企業による環境負荷低減の取組の推進							
		副								
アクションプラン		プラン	〇 対象	● 対象外		戦略ビジョン 〇 対	象 ●	対象外		
事業の性質		ᄔᅜᄄ	〇 経常経費	● 臨時的経費						
		土貝	〇 内部管理	〇 法定経費	〇 指定管	理				
	実施形態		〇 直営	● 一部委託	〇 全部委	託 〇 補助即	成 〇	その他		
			市有施設の電力を再	エネ100%電力	に切替えるた	めの調査・検討を行り	ハ、次年度	E以降に再工	ネ100	0%電力に切
		短期	替える市有施設の基							
		VAT 1/4]								
	目的		丸 根 古 が 古 右 佐 訟 /	7.雪 もた 田 エ さ 1	00%電力に3	∝先して切替えること [、]	で 中日・3	車業老へ田コ	マーラ	カの道えた
			促進しゼロカーボン			**元して別省んること	C' Ill Œ.₫	事未有へ円 -	- 小电	力の得入を
		長期		, , , , , , , , , , , ,	•					
車										
事業						デル施設の候補選定		果、導入経費	、導入	.スケジュー
内			ル、供給側の再エネ 	電刀の巾場調査	及ひ将米見通	しの検討などの調査	を行つ。			
容										
						的な再エネ電力の動		広く知識を習	得し、	市民·事業者
			に再エネの意識を高	めるための効果	の高いモデル	施設を選定することだ	バできた。			
	実施結果									
本衆中共におけて			市内の事業者へアン	/ケート調査を実施	施することで、	市内の事業者の再エ	ネに対す	る意識を把握	するこ	ことができた。
事業実施における 工夫点										
	対象者	<u> </u>	 札幌市				盟始 全	計和3 年度	終了	令和3 年度
2)				- 関する注律(泡:	対法)エネル	ギーの体田の合理ル				
関連法令·条例·		条例•	地球温暖化の推進に関する法律(温対法)、エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)、札幌市環 境基本条例、札幌市気候変動対策行動計画							
要綱等										
							<u> </u>			
他都市の状況			RE100化導入施設は、東京都庁舎、東京都世田谷区本庁舎など73施設、東京都大田区本庁舎、東京都国立市役							
			所本庁舎、横浜市庁舎(新庁舎導入済、令和7年度目途に18施設で導入予定) ※現状で把握している施設							

◎事業費 (単位:千円)

		令和2年度決算	令和3年度予算	令和4年度予算		
事	業費	0	2,000 985		0	
うち特	定財源	0	0	0	0	
人	.I	0.0	0.3	0.3	0.0	
人任	牛費	0	2,160	2,160	0	
計(事業費	+人件費)	0	4,160	3,145	0	
事業費	令和3年度決算	市有施設へのRE100化	と導入に向けた調査費(985 + <u>Н</u>		
の内訳	令和4年度予算	無				

◎検証(振り返り)

	X 7 X 2 7 /											
			指標名	令和3年原	隻のみの፤	間査業務の	ため指標の設	定は困難				
	活動指標1		令和2年原	度実績	令和	3年度予定	令和	3年度実績	令和4年	丰度予定		
			_			_		_		_		
			指標名				<u>_</u>		<u> </u>			
	活動指標2		令和2年原		令和	3年度予定	令和	3年度実績	令和4年	丰度予定		
			□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □									
	成果指標1		令和2年度実績						3年度実績 令和4年度目標			
	//////////////////////////////////////		- IF THE T I	_			-	17 18	_			
			指標名		<u>. </u>							
	成果指標2		令和2年月	<u> </u> 安宝結	令和3年度目標 令和			3年度実績	会和4名	 丰度目標		
	八木 日 示 二		13 142 - 13	又大順	יוויינו	0十尺口标	HALI	0千及天順	רון וון וון	十/文 口 1示		
TZ	5 FI	判定					 理由					
与	頁目	刊化		5マン/ケー!	<i>、ナ</i> ンど1− ト	山市公司		职前地下步行	カ門 たどの・	いだし佐		
事業の成果 (目的をどの程度 達成できたか)		Α	他都市事例やアンケートなどにより、市役所本庁舎や札幌駅前地下歩行空間などのシンボル施設や市民・事業者へ再エネ電力について情報発信できる施設を選定することができた。また、市有施設へ再エネ100%電力を導入する際の手法や必要経費など、参考となる基礎資料をまとめることができた。									
事業規模 (事業ボリューム は適切か)		А						《や全国的な再 圣費で実施でき				
事業の実施手法 (事業の効率性、 実施主体は適切か)		А	専門業者へ委	€託し、効率	を的な調査	を行った。						
対象者の満足度 (対象者のニーズ に応えているか)		А						設をピックアップ とができると考え		でき、優先		
市民参	加の実施	口 企画		施 口	評価 ■	対象外	市民参加結果·	への対応 □ 回名		 □ 反映		
リアクタルログスルビ			りの事業のため		H. 1944	7-3 XX-7-1		<u> </u>	<u>'</u>	- ~~		
今後の改善点			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	·								
前回の評価		O A	ОВ	0	С	● 評価領	省略対象事業	・前年度実施な	L			
今年度取り組んだ 見直し内容		無し						見直し効果額 (前年度)		0 千円		
今回の評価		ОА	ОВ	0	С	● 評価1	当略対象事業	前年度実施な	L	•		
評価の理由		単年度限り	りの事業のため	か評価対象	外							
		〇 改善	O 現 ²	状維持	● 休止・	廃止						
次年度の 取組の)	次年度に	ついて調査業務	務は実施し	ない。							
方向性・ 改善内容	予算	〇 拡充		状維持	〇 縮小	● そ						
-ver1₽			を結果を基に別 ・事業者への普			の再エネ1	00%電力導	見直し効果額		0 千円		